

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	中央部進行横行結腸癌に対する開腹手術と腹腔鏡手術の治療成績を検討する多施設共同観察研究
	研究目的	横行結腸癌に対する腹腔鏡手術の適応に関しては一定の見解がなく、手術成績に関する報告は遠位横行結腸癌や近位横行結腸癌が多く、中央部横行結腸癌を対象とした報告は少ない。本研究は、中央部横行結腸癌に関する開腹手術、腹腔鏡手術症例のデータを収集し、臨床病理的背景、手術方法・成績、長期予後を比較、解析することで、中央部進行横行結腸癌に対する腹腔鏡下手術の有用性を明らかにすることを目的とする。
	研究対象者	2008年1月から2019年12月に当センター消化器外科にて横行結腸癌の治療を受けた患者さん。
	研究期間	西暦 2020年 11月 24日 ~ 西暦 2023年 12月 31日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	消化器外科 塩澤 学
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等 共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	消化器外科 横浜市立大学医学部 外科治療学 横浜南共済病院 外科・消化器外科 藤沢湘南台病院 外科 済生会横浜市南部病院 外科 平塚共済病院 外科 秦野赤十字病院 外科 横浜市立大学市民総合医療センター 消化器病センター